

東北地方太平洋沖地震の概況

1. 発生日時 平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分ごろ
2. 規模/震源
 - (1) 震源地 三陸沖(北緯 38.1 度、東経 142.9 度)
震源の深さは約 24 キロ(暫定値)
 - (2) 規模 マグニチュード 9.0
(地震の観測が始まった明治以降、国内では最大)
3. 津波
 - 福島県相馬港では午後 3 時 50 分に 7メートル 30 センチ以上
 - 茨城県大洗港では午後 4 時 52 分に 4メートル 20 センチ
 - 岩手県釜石港で午後 3 時 21 分に 4メートル 10 センチ以上
 - 岩手県宮古港で午後 3 時 21 分に 4メートル以上
4. 震度
 - 宮城県栗原市では震度 7 の非常に激しい揺れを観測
 - 仙台市宮城野区や宮城県大崎市、塩竈市、福島県須賀川市、白河市、宇都宮市、茨城県の日立市、鉾田市など、東北南部と関東北部の各地で震度 6 強の激しい揺れを観測
 - 震度 6 弱が岩手県大船渡市と花巻市、仙台市青葉区、宮城県石巻市、福島県郡山市、いわき市、茨城県ひたちなか市、土浦市、栃木県那須塩原市、群馬県桐生市、埼玉県宮代町、千葉県成田市など
 - 北海道から九州にかけての広い範囲で最大、震度 5 強の揺れを観測
5. その他(余震他)
 - この地震のあと、本州の太平洋側を中心に余震とみられる地震が続き、マグニチュード 7 前後の大きな地震が相次いで発生
 - 午後 3 時 15 分ごろに茨城県沖で起きたマグニチュード 7.4 の地震では、茨城県鉾田市で震度 6 弱の激しい揺れを観測

以上